令和2年11月24日　全国定時制通信制教育研究協議会
通信制教育部会　文部科学省行政説明資料

文部科学省

高等学校改革の動向について

令和２年 11月 27日

文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当）

１．高等学校通信制教育の現状

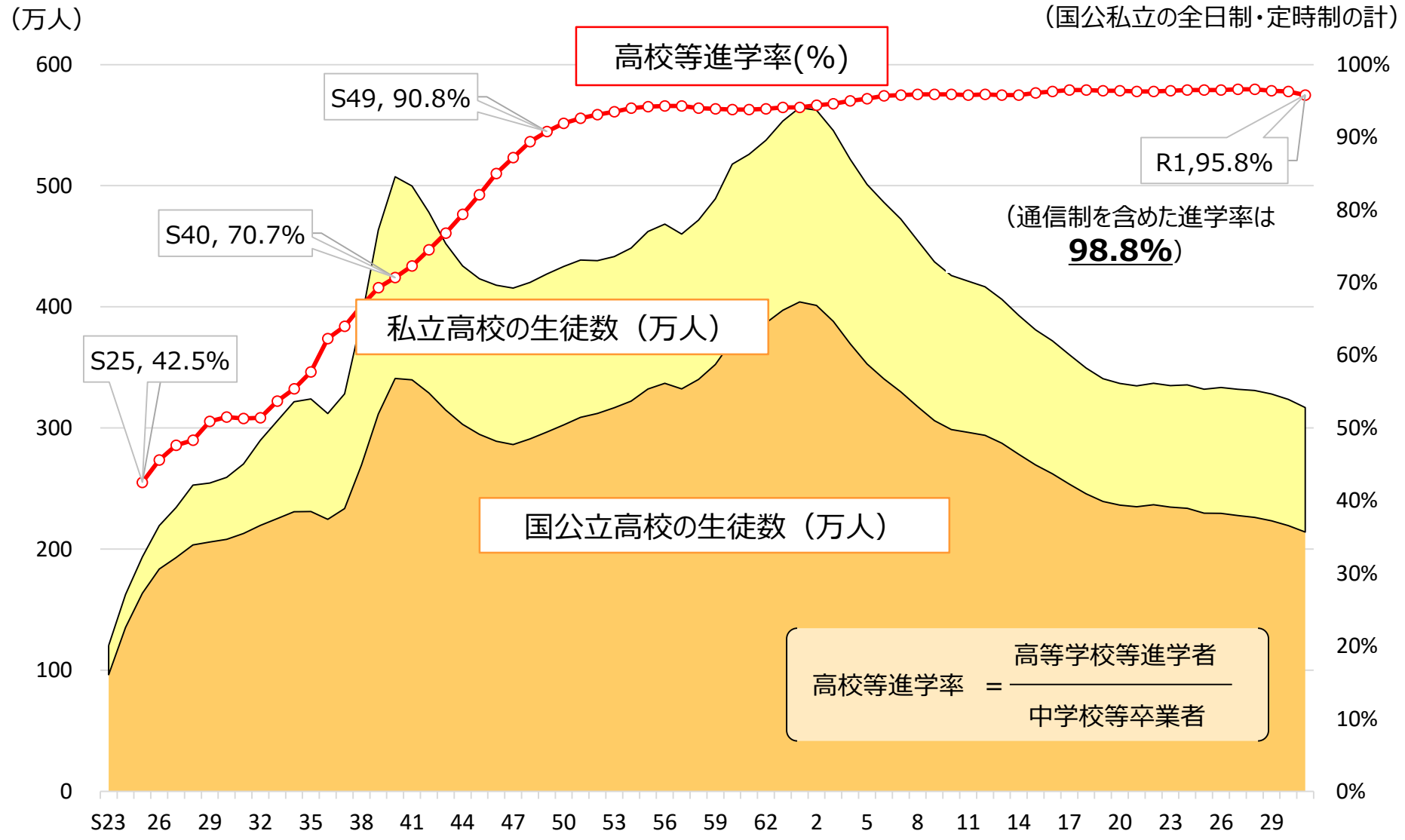
２．高等学校教育改革の動向

３．高等学校通信教育の質保証方策

１．高等学校通信制教育の現状

高等学校等への進学率［推移］

○　高等学校等への進学率は、令和元年度には98.8%にのぼっている。



※「高等学校等進学者」とは，高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び専攻科へ進んだ者。進学しかつ就職した者を含む。

（出典）文部科学省「学校基本調査」

高等学校の学校数［令和元年度］

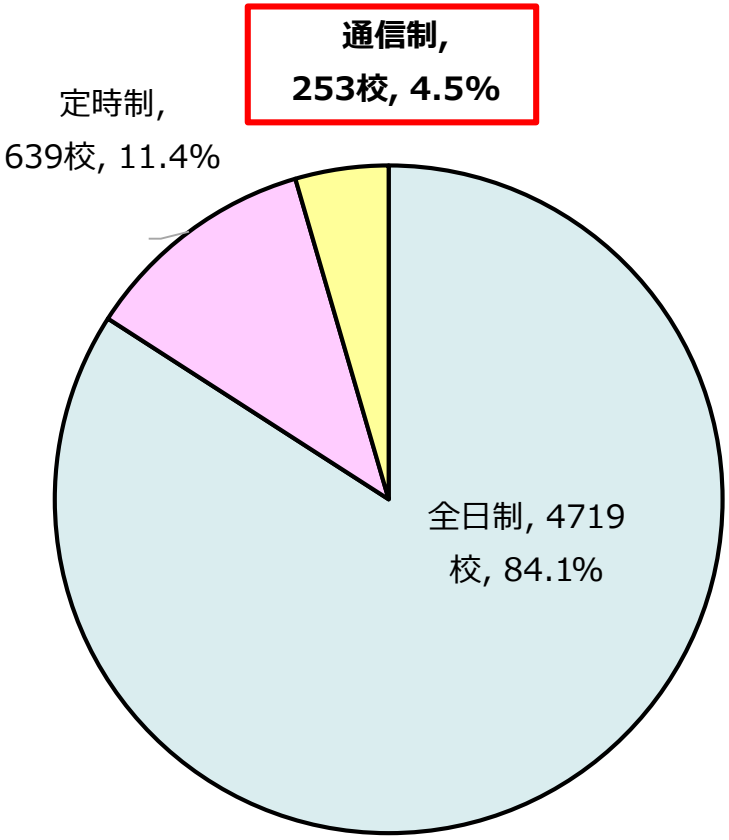
○　高等学校の学校数（令和元年度）について、全日制高校は4,719校（全体の84.1%）、定時制高校は639校（全体の11.4%）、**通信制高校は253校（全体の4.5%）**。

（全日制・定時制課程）　（校）

	国立	公立	私立	総数
全日制	15	2,938	1,295	4,248
定時制	–	**164**	**4**	**168**
全定併設	–	**448**	**23**	**471**
総計	15	3,550	1,322	4,887

（通信制課程）　（校）

	国立	公立	私立	総数
独立校	–	7	106	113
併置校	–	71	69	140
総計	–	78	175	253

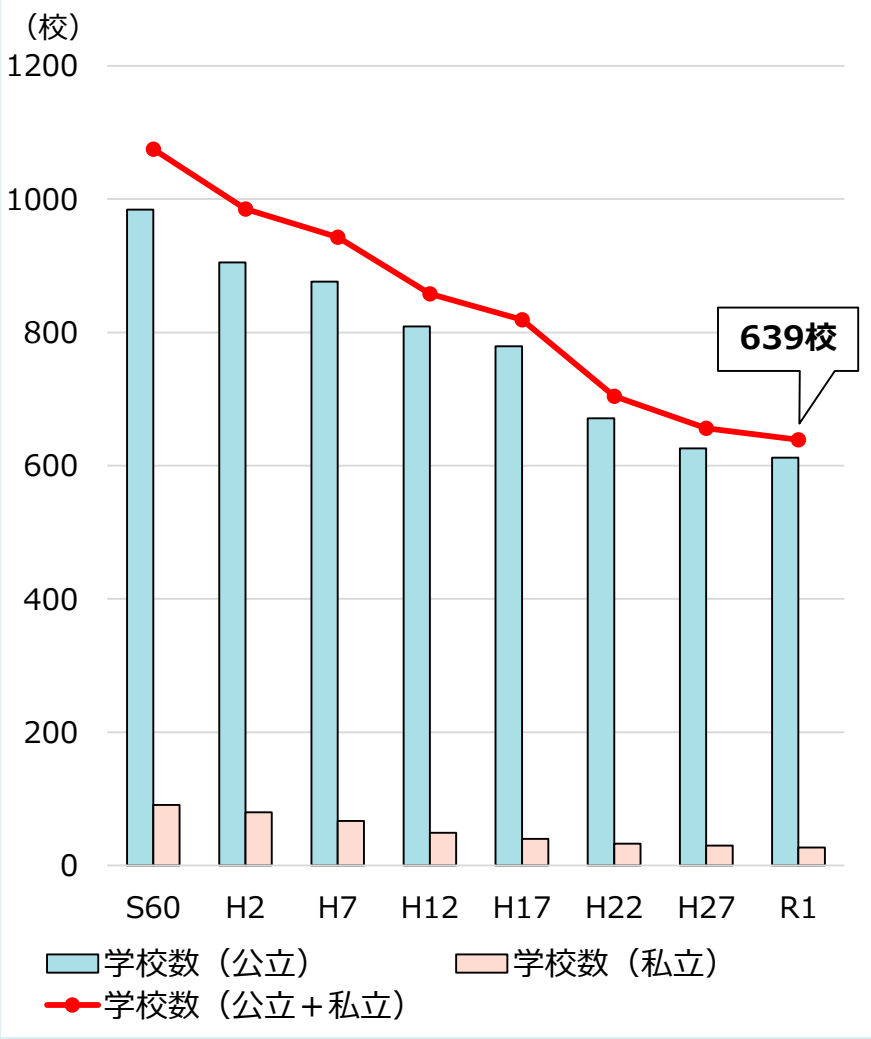


※一つの学校に課程が併置されている場合は、それぞれの課程について、重複して計上。

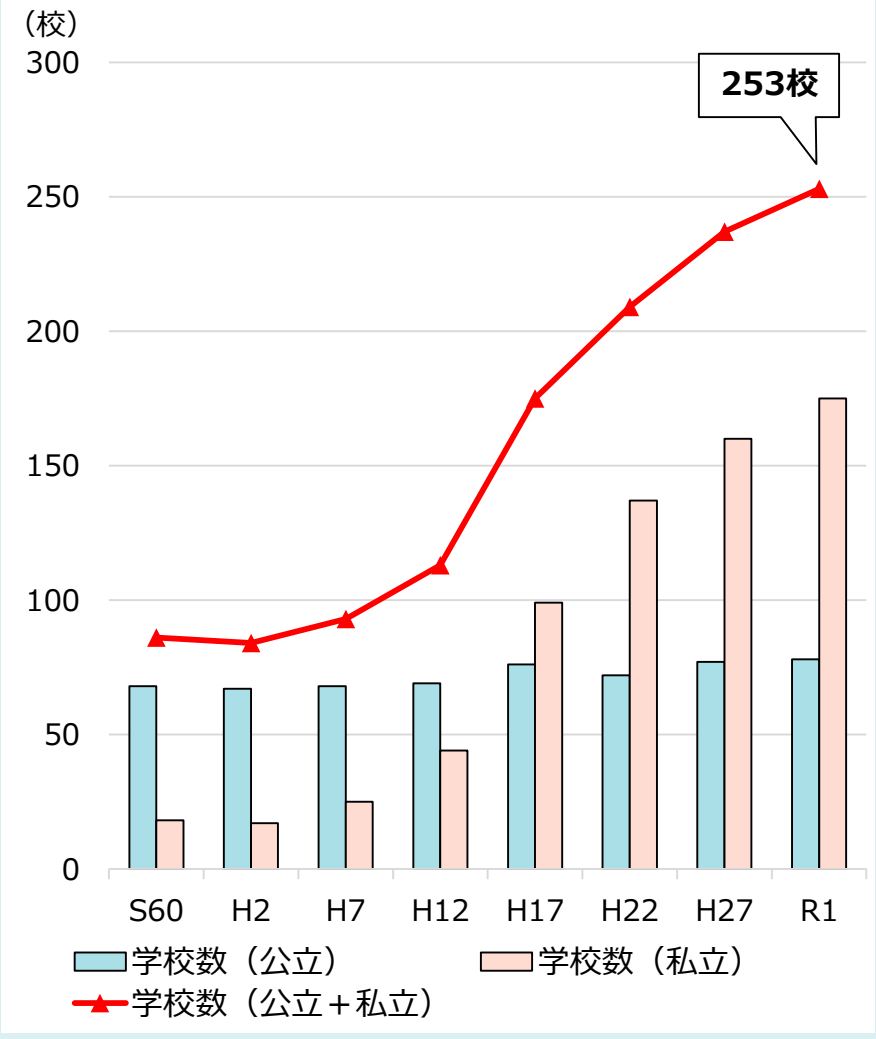
（出典）文部科学省「学校基本調査」

高等学校の学校数（定時制・通信制）［推移］

定時制高等学校の学校数



通信制高等学校の学校数



（出典）文部科学省「学校基本調査」

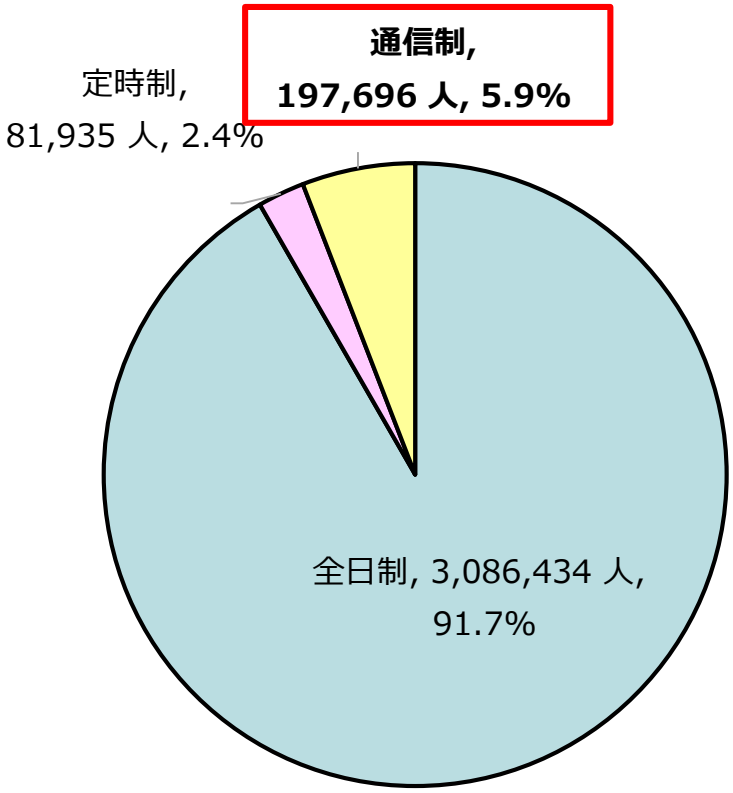
高等学校の生徒数［令和元年度］

○　高等学校の生徒数（令和元年度）について、全日制高校は3,086,434人（全体の91.7%）、定時制高校は81,935人（全体の2.4%）、**通信制高校は197,696人（全体の5.9%）**。

（人）

	国立	公立	私立	総数
全日制	8,476	2,052,788	1,025,170	3,086,434
定時制	–	79,290	2,645	81,935
通信制	–	**56,373**	**141,323**	**197,696**
総計	8,476	2,188,451	1,169,138	3,366,065

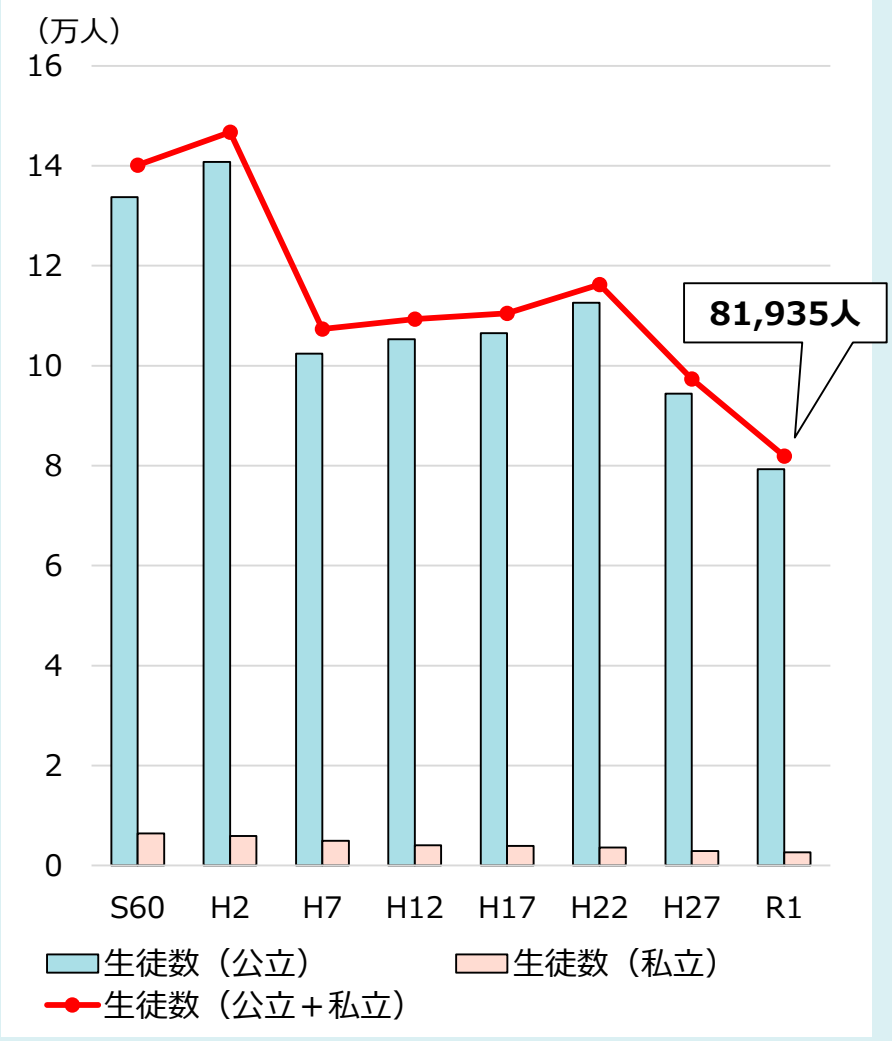
※専攻科・別科に属する生徒数を含む。



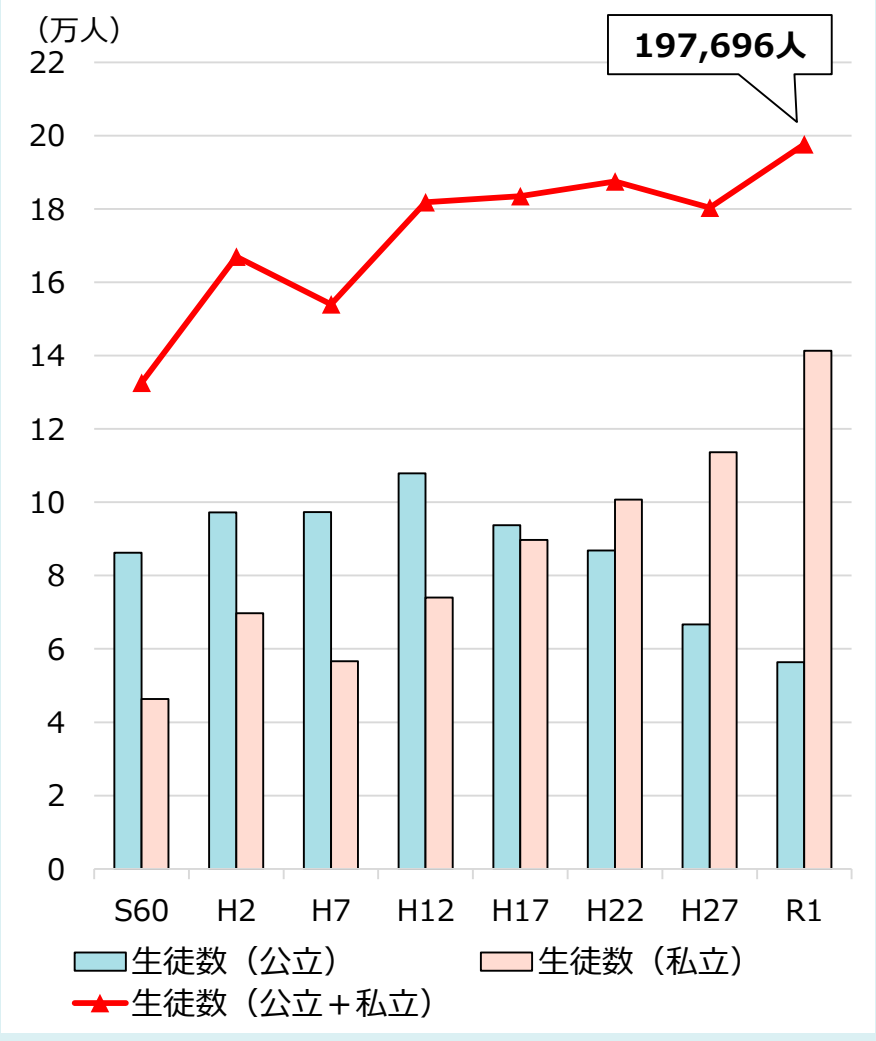
（出典）文部科学省「学校基本調査」

高等学校の生徒数（定時制・通信制）［推移］

定時制高等学校の生徒数



通信制高等学校の生徒数

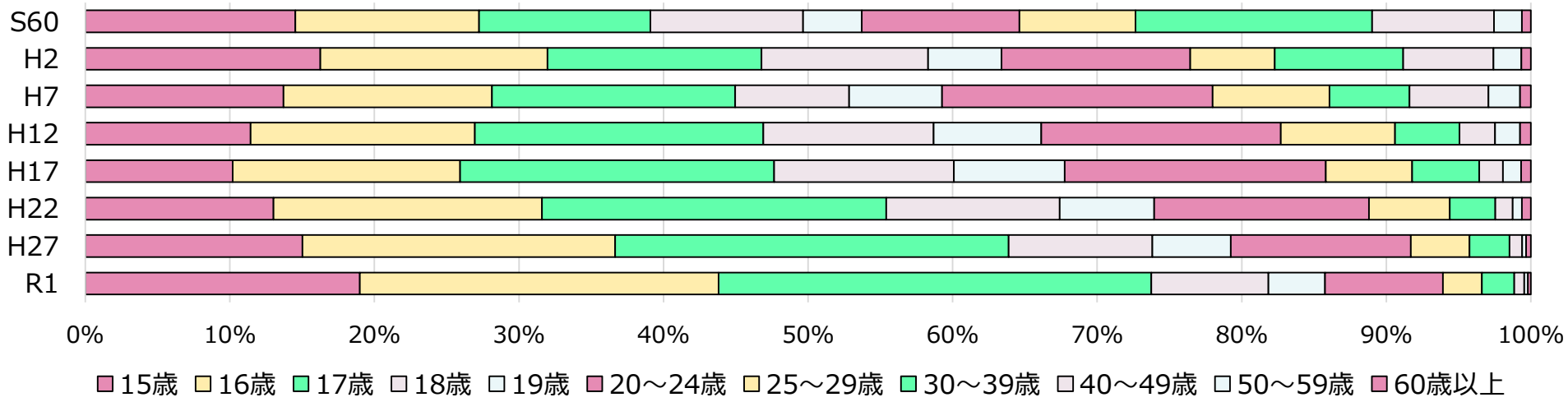


（出典）文部科学省「学校基本調査」

通信制課程の年齢別生徒数［全体推移］

○　通信制課程の年齢別生徒数について、令和元年5月1日現在では、15歳が37,526人（19.0%）、16歳が49,096人（24.8%）、17歳が59,173人（29.9%）、18歳が16,022人（8.1%）、19歳が7,712人（3.9%）、20歳～24歳が16,139人（8.2%）、25歳以上が12,028人（6.1%）。

○　通信制課程の生徒層は、全体として若年化している傾向にある。



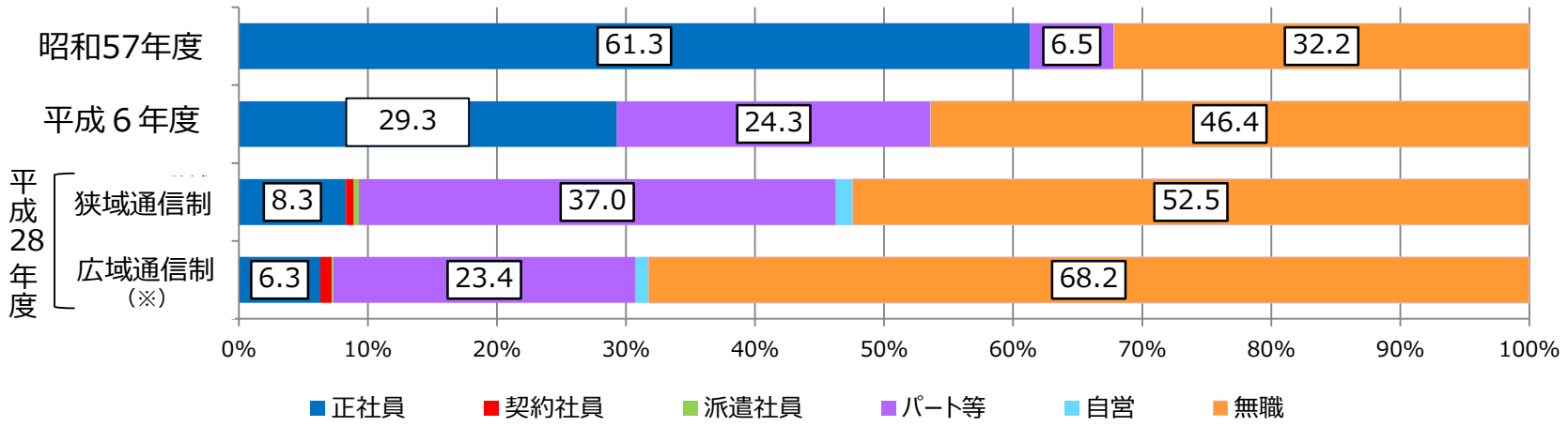
（人）

	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
S60	19,282	16,839	15,725	14,020	5,377	14,466	10,662	21,700	11,197	2,564	812
H2	27,147	26,237	24,737	19,233	8,480	21,795	9,764	14,846	10,434	3,221	1,092
H7	21,117	22,202	25,894	12,144	9,894	28,830	12,453	8,525	8,399	3,386	1,139
H12	20,788	28,229	36,303	21,400	13,567	30,112	14,398	8,095	4,497	3,134	1,354
H17	18,714	28,852	39,870	22,819	14,092	33,143	10,962	8,510	3,030	2,292	1,234
H22	24,401	34,839	44,664	22,506	12,272	27,860	10,485	5,895	2,268	1,185	1,163
H27	27,088	39,022	49,106	17,927	9,816	22,443	7,335	4,995	1,573	492	596
R1	37,526	49,096	59,173	16,022	7,712	16,139	5,321	4,429	1,366	511	401

（出典）文部科学省「学校基本調査」

通信制高等学校に在籍する生徒の実態等について

通信制高校に在籍する生徒の就業状況の変化



通信制高校に在籍する生徒の実態等

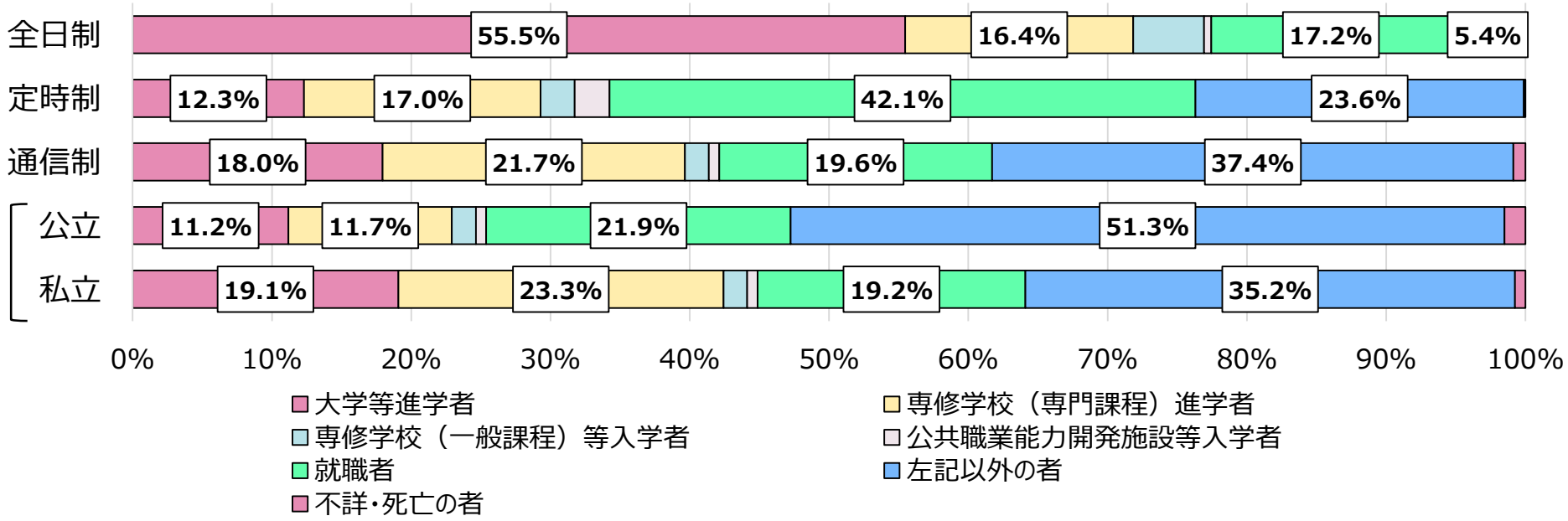
	狭域通信制	広域通信制（※）
小・中学校及び前籍校における不登校経験がある生徒	48.9%	66.7%
外国とつながりがある（外国籍・日本語を母語としない）生徒	2.8%	2.4%
ひとり親家庭の生徒	26.9%	18.7%
非行経験（刑法犯罪等）を有する生徒	2.1%	4.1%
特別な支援を必要とする生徒	11.8%	3.0%
心療内科等に通院歴のある生徒	11.0%	4.8%

（※）広域通信制とは３以上の都道府県において生徒募集を行うものを指す。

（出典）「定時制・通信制高等学校における教育の質の確保のための調査研究」報告書（平成29年度文部科学省委託事業）

通信制課程の卒業後の状況（平成30年度間）

○　通信制課程の卒業後の状況について、令和元年５月１日現在、平成30年度間に卒業した者のうち、大学等進学者が18.0%、専修学校（専門課程）進学者が21.7%、就職者が19.6%。



（※１）大学等進学者とは、大学（学部）、短期大学（本科）、大学・短期大学の通信教育部（正規の課程）及び放送大学（全科履修生）、大学・短期大学（別科）、高等学校（専攻科）及び特別支援学校高等部（専攻科）へ進学した者及び進学しかつ就職した者を示す。
（※２）専修学校（専門課程）進学者とは、専修学校の専門課程（高等学校卒業程度を入学資格とする課程で通常、専門学校と称する。）へ進学した者及び進学しかつ就職した者を示す。
（※３）専修学校（一般課程）等入学者とは、専修学校の一般課程及び高等課程又は各種学校（予備校等）に入学した者及び入学しかつ就職した者を示す。なお、各種学校への進学者は、正式な認可を受けている学校に進学した者に限る。
（※４）公共職業能力開発施設等入学者とは、公共職業能力開発施設等（看護師学校養成所、海技大学校及び水産大学校など学校教育法以外の法令に基づいて設置された教育訓練機関含む）に入学した者及び入学しかつ就職した者を示す。
（※５）就職者とは、上記の※１～４以外で就職した者の数を示す。なお、就職とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。
（※６）左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者、上記の※１～５に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者を示す。
（※７）不詳・死亡の者とは、卒業者のうち、上記の※１～６のいずれかに該当するか不明の者、その年の５月１日までに死亡した者を示す。

（出典）文部科学省「学校基本調査」